

わたり 議会だより

平成25年11月1日

121号

2013



7・8月臨時会
9月定例会

どう使われた!? 私たちの税金〈平成24年度決算〉 — ②

(防災集団移転促進事業) 災害危険区域内の土地取得〈9月定例会〉 — ⑧

町政のここが聞きたい〈9人が一般質問〉 — ⑫

運動会は楽しいな (鹿島保育所)

24年度
決算

どう使われた
震災関連事業等を含め
私たちの税金
総額682億円認定

問 FMおおぞらを運営
して、どのような成果が
上がったのか。
企画財政課 町の行政情
報や生活再建情報などの
周知徹底が図られたと考
えています。
問 防犯灯維持管理補助
金について、平成24年度
のLED化の取り組み
は。
総務課 荒浜地区や吉田

..... 主な使い道

●防犯灯維持管理補助金	297万円
●常磐自動車道スマートIC整備事業費	1,653万円
●巨理グリーンベルトプロジェクト（緑の分権）委託料	1,361万円

総務

9月定例会は決算審査特別委員会を設置し、関係課長や担当者の出席を求め、平成24年度各種会計決算を審査しました。
町からは平成24年度一般会計決算認定案など24件の議案が提出され、慎重審議の結果すべて、原案のとおり可決しました。
ここでは決算審査特別委員会で審査された主な内容についてお知らせします。



吉田小で開催された吉田西部地区運動会

東部地区の被災地を中心
に実施しました。また逢
隈地区、巨理地区につ
きましても新規設置分はL
ED化しています。
問 震災復興計画概要版
の作成に係る印刷製本費
で29万円支出している
が、この概要版はどこに
配布したのか。
企画財政課 平成23年度
には全戸配布して、平成
24年度に3千部追加発行
しました。住民説明会や
行政視察時などに配布し
ています。
問 常磐自動車道スマー
トIC整備事業の委託料
とあるが、道の駅建設の
構想はあるのか。
企画財政課 高屋地区に
今後建設が予定されてい
るETC専用のスマート
ICの設計委託料です。
道の駅については、各種
団体と意見交換をした結
果、時期尚早ではないか
という意見があります。



新設されたおおくま公園の概要について説明を受ける（現地調査）

..... 主な使い道

●地域支え合い体制づくり事業（園芸療法）委託料	2,493万円
●子育て支援事業経費	607万円
●各種予防接種委託料	8,566万円

保健・福祉



巨理町中央児童センター

震災復興を進めていく中で、
収入の確保はできたのか

歳入関連質疑

問 国民健康保険の加入
者数について、年間平均
被保険者および平均世帯
数が前年度と比較して減
少した理由は。
健康推進課 国民健康保
険の被保険者数の減少に
ついては、75歳到達によ
り後期高齢者医療制度へ
移行した方が多いこと
と、社会保険に移られた
方が国民健康保険に加入
された方より多かったと
いうことが挙げられま
す。

問 平成24年度から軽自
動車税のコンビニ収納が
始まったが、収納率は上
がったのか。
税務課 収納率は前年度
対比で1・2%の伸びと
なっています。
問 町税の収納率は宮城
県内で何位なのか。
税務課 35市町村中15番
目です。
問 保育料の未納が続け
ば、他の一部自治体で設
けている延滞金徴収もあ
りえるのか。
福祉課 他の市町村の状
況を参考にし、保護者の
方々に期間内に納めてい
ただけるようにしてい
ます。
問 金属くず売却収入で
3400万円計上されて
いる。昨年度と比較する
と2500万円減少して
いるが。
町民生活課 災害廃棄物
処理の進捗に伴い、減少
しました。

問 児童虐待防止等経費で臨時職員賃金が145万円計上されている。何人を雇用し、その仕事内容は。

福祉課 児童家庭相談員を1名配置しています。主に児童虐待の相談や訪問、障がいを持つ子どもの保護者の相談を受け、助言を行っています。

障がい者の施設入所支援人数が掲載されているが、平成24年度に新規で入所された方は何人いるのか。

農政・商工

…………… 主な使い道 ……………

- 亘理町いちごファーム造成事業費 8,046万円
- 介護雇用プログラム事業業務委託料 2,169万円
- 被災農家経営再開支援事業費補助金 3億905万円

問 わたり温泉鳥の海の工事費約2億円の内容は。

商工観光課 24年度は受水槽や浄化槽、オイルタンク、エレベーター等の復旧工事を行いました。

問 わたり温泉鳥の海の現地調査の結果から、この施設の再開を含めた今後の見通しについて、どのような見解を持っていますのか。

副町長 来年の10月頃に水産会館が完成予定となっています。この会館に「鳥の海ふれあい市場」

が入居し、開設することになっていますので、この時期に合わせて、温泉入浴だけでも提供したいと考えています。

しかし、起債（借金）の償還や営業形態、安全面の確保等、まだ課題があるので、内部で慎重に検討していきます。

問 緊急雇用創出事業のヘルパー業務委託料で、約700万円減額している理由は。

商工観光課 当初6社に委託する計画でしたが、1社が辞退した上、各社

とも人材の確保が難しかったことが影響しました。委託先は（株）サンキ、日就苑、ユニケア、デイサービスしんまち、えいむ亘理となっています。

問 いちご団地に参加せず、庭先でハウス栽培をしている農家の方には助成制度はあるのか。

農林水産課 庭先栽培をしている方々には、ハウス資材や水の供給等を別事業で助成しています。

問 地域資源活用事業業務委託は高屋地区にある地場産品直売所「はま



わたり温泉鳥の海を視察する委員会

道」で、11月に職員を募集して、年度末に開設したようだが、この事業の補助は平成25年度までである。その後は自力で経営するようになるが、見

通しはあるのか。

農林水産課 この事業は期限付きの補助事業です。今後は企業として経営できるように指導し、自立させたいと考えています。

生活・環境

…………… 主な使い道 ……………

- 災害危険区域除草事業負担金 150万円
- 公共水域水質調査 168万円
- 鳥の海公園災害復旧設計業務委託料 556万円

問 被災住宅地復旧支援事業について当初予算では約1億円であり、決算額ではなぜ3千万円となったのか。

被災者支援課 り災証明の1560戸から全壊流失の家屋で算出し、当初予算は約1億円でした。平成24年度は申請数が33件しかなかったため、約3千万円となりました。

問 食品持込み放射能測定に2人の方が携わっていたようだが、年間の持ち込み件数を単純計算で割ると1日約8件になるが2人必要なのか。

総務課 当初はかなりの件数の依頼があり、食品を切る作業等もあり、時

問 町道長瀬浜開墾場線整備で、歩道は設計に入っているのか。

都市建設課 東側に歩道、西側に車道を計画し



亘理運動場の芝生管理

間もかかることから2人雇用しました。

問 廃棄物の巡回指導で34件の不法投棄を発見していたようだが、処理はどのようにしたのか。

町民生活課 投棄者を特定できるか廃棄物を調べ、特定できない場合は町で清掃センターに持ち込み処理しています。

問 災害危険区域除草事業負担金で150万円支出しているが、ガレキ拾いと関連はあるのか。

町民生活課 危険区域内的の雑草の繁茂がひどいとい

うことで始めた事業で、平成24年度は復興組合にお願いし、居住者のいる所を中心に除草しました。

問 荒浜雨水ポンプ場の機械設備、電気設備工事は平成24年度に完了しているのか。また、土木施設災害復旧工事の今後の見通しは。

上下水道課 機械設備、電気設備工事は平成25年7月31日に完了しています。土木工事については、平成26年3月末に完了予定です。

問 都市計画道路の駅前



平成25年度完成予定の駅前大通り線

…………… 主な使い道 ……………

- 亘理運動場芝生管理委託料 187万円
- 吉田、荒浜体育館災害復旧工事実施設計業務委託料 1,233万円
- 学校給食調理等業務委託料 4,520万円

問 被災地の文化財発掘調査の件数と三十三間堂官衙遺跡の整備は。

生涯学習課 個人所有では11件、企業所有では2件です。三十三間堂は史

跡公園として整備を考えています。

問 学校給食供給委託金517万円の使途は。

給食センター所長 山元支援学校給食調理業務の委託料です。

問 奨学資金の償還は何年か。また、償還猶予者は4人で350万円となっているが、その理由は。

学務課 10年が目安です。未就職や大学進学者のために猶予しています。

問 なぜ一回も償還しない方が2人いるのか。

学務課 行方がわからなかったり、連帯保証人が死亡しているため未償還となっている方がいます。

問 基金残高が年間800万円ずつ増加している

現状をどう思っているか。

学務課 奨学資金貸付団体の増加と給付制度の多様化により、一時的に申し込み件数が減少したことや、町の貸付条件の見直し、返還請求の努力の結果生じたものと思っています。

問 亘理運動場と亘理公園の芝生の管理業者は同じか。管理状況はどのようなになっているのか。

生涯学習課 亘理運動場は「泉パークタウンサー

ビス」に、亘理公園は「長谷川体育施設」に維持管理をお願いしています。亘理運動場は使用頻度が多く、管理が追いつかない状況です。

問 委託業者に年間187万円を支払っている中で現況をよく調査して管理すべきと思うが。

生涯学習課 現状を踏まえ、業者と協議しながら芝生の管理に努めます。

佐藤正司議員

財政運営の状況について

問 平成24年度を復興元年と位置づけし、12回の補正予算を編成され、一般会計は通常決算の7倍を超える決算額となっている。そこで震災関連も含めた取り組みについて伺う。

企画財政課長 一般会計決算額は震災前の決算額と比較して、歳入が7・5倍、歳出が7倍の規模になりました。

決算額を通常事業費と災害関連事業費に分類しますと、通常事業費は90億円と減少傾向にある一方、震災関連事業費は約590億円と膨大な額となっています。この要因は災害廃棄物処理事業や道路、学校等の災害復旧事業を始め、防災集団移転促進事業や災害公営住宅整備事業、さらにはいちご団地造成事業を重点的に実施したためです。

国の交付金を最大限活

用した結果、通常事業費は約4億円の黒字決算になりました。

鞠子幸則議員

サポート拠点施設の活動は

問 平成24年度、サポート拠点施設（地域支援合

い者、持病の管理が困難な方、あるいは心の病を持つ方などで仮設住宅にお住まいの方を対象として、町の保健師や臨時看護師、みやぎ心のケアセンター職員、生活支援相談員が個別見守り訪問や安否確認等を行いました。また、医療、介護、福祉等の生活上の心配事、困り事などの話を伺ってきました。そして、関係機関と連携を図りながら速やかに対応してきました。さらに、支援会議を月3回開催し、個々の問題の解決をしてきました。

平成24年度会計別決算額表

会計名		歳入総額	歳出総額	差引額
一般会計		767億5,145万円	682億9,294万円	84億5,851万円
特別会計	国民健康保険	47億4,400万円	43億6,324万円	3億8,076万円
	奨学資金貸付	1,707万円	588万円	1,119万円
	公共下水道事業	23億4,282万円	22億5,367万円	8,915万円
	土地取得	508万円	505万円	3万円
	介護保険	24億3,215万円	23億6,837万円	6,378万円
	わたり温泉鳥の海	4億9,583万円	4億9,371万円	212万円
	後期高齢者医療	2億5,252万円	2億5,054万円	198万円
企業会計	工業用地等造成事業	1億584万円	1億583万円	1万円
	水道事業 ・収益的収支 ・資本的収支	8億6,983万円 1億9,696万円	7億6,425万円 3億7,206万円	1億558万円 ▲1億7,510万円

総括質疑

決算審査を特別委員会に付託する前に5人が総括質疑を行いました。

小野一雄議員

NPO活動への支援と今後は

問 町の復興支援、再生に多くのNPO団体から応援をいただいた。分野における団体と交付した委託金の内訳について伺う。

福祉課長 被災児童等を支援するための相談・援助事業として、NPO法人「子供地球基金」に52万円を交付しました。町民生活課長 思いやりの心で育てる花と緑のまちづくり事業として、NPO法人「いきいき亶理」に逢隈高屋地内の県道塩釜亶理線南側歩道の花壇管理を25万円で委託しています。

生涯学習課長 NPO法人亶理町サッカー協会に亶理運動場の芝の管理を

25万円で委託しています。

鈴木高行議員

放課後児童対策について

問 町内の留守家庭児童が児童館で十分な指導を受けているか。登録できない児童への対応や4年以上の児童への指導はどのようになっているのか。

福祉課長 低学年（1年～3年）児童には、部屋が狭いや、部屋割等での要望もありですが、理解をいた

だき指導しています。

問 保護者の方から高学年（4年～6年）も対象にした放課後児童対策事業の要望が以前からあるが、不審者対策や子育て対策重要施策として、どのように考えているのか。

福祉課長 子ども・子育て支援事業を27年度から進めるようになるので、ニーズ調査を踏まえながら、施設整備や体制整備について検討します。

高野孝一議員

一般会計決算書の形式について

問 震災前の決算額（22年度）から比較すると、24年度は584億円増加している。この数字を元に決算書を作成しているが、自主財源比率などの数値がかけ離れたものとなっている。健全財政状況を町民に分かりやすく示す意味でも、通常分と震災関連分を分けた決算書を作成すべきではないか。

企画財政課長 決算書作成段階で通常・震災の事業を分けて出力するのは、個々の入力を分類するための新たなシステム改修費が発生します。

また、決算とは地方公共団体が1年を通じて実施した事業に対する、歳入歳出の総額を明らかにするものです。通常・震災事業分に分けて作成するのは、本来の趣旨からすると適当ではないと考えています。

監査委員の審査意見



代表監査委員 齋藤 功氏

震災復旧・復興関連事業に係る国、県支出金および震災復興交付金により決算規模は増加しましたが、今後とも被災地域の復旧・復興には長い年月と多額の財政負担が必要であることから、常にコスト意識を持って、住民の多様化する行財政需要に対応するため、健全にして効率的な財政運営に努められるよう望みます。



吉田中学校コンピュータ室

学校教育

鈴木高行議員 情報教育
ネットワーク構築事業と
はこういう事業なのか。

学務課長 インターネッ
トのネットワークを構築
して、各学校との連携が
図れる状況をつくるもの
です。

学校整備

鈴木高行議員 高屋小学
校、吉田中学校のグラウンド
整備に至る経過と内容は、
学務課長 晴天時には土
が固くなり、雨天時には
水はけが悪いので、約20
cmほど土をはぎ取り、上
質の土と入れ替えます。
吉田中学校も同様の改修
工事となります。



改修される吉田中学校校庭

災害危険区域内の土地取得 (防災集団移転促進事業)

提案理由 防災集団移転
促進事業により、移転促
進区域に指定された土地
を取得するものです。
事業名 巨理町防災集
団移転促進事業
所在地 荒浜字隈崎1

提案理由 東日本大震災
からの復興業務等を円滑

職員定数条例 の一部改正

佐藤正司議員 公衆用道
路の買収単価2800円
の理由は、
用地対策課長 宅地に付
随する公衆用道路の評価
額は宅地の2割程度と
なっています。

55番1 外12筆
面積 9915・99
㎡
金額 8107万56
84円
買収単価
宅地
1万3200円/㎡
1万4000円/㎡
雑種地
9300円/㎡
9800円/㎡
公衆用道路
2800円/㎡
畑
4100円/㎡
(全員賛成で可決)

に進めていくことに必要
な職員配置人数等を見直
すため、条例の一部を改
正するものです。
(全員賛成で可決)
学務課長 現時点では15
人と考えています。今後
は、他自治体からの派遣
職員の増員協力をはじ
め、任期付職員の採用や
職員の再任用という方法
で検討しています。
鈴木高行議員 教育委員
会部局が12人ほど定数削
減をしている要因は、
総務課長 条例上は削減
という形ですが、これま
で退職以後は臨時職員で
対応してきました。
調理関係も全て委託で
行なっていたので、減少
後の実際の職員数に合わ
せて改正するものです。

平成25年9月30日を
もって任期満了となるため
玉田 俊一氏(南長瀬)
を再任することについ
て、全員賛成により同意
しました。
意見書
森林吸収源対策および地
球温暖化対策に関する地
方の財源確保のための意
見書
自然災害などの脅威か
ら国民の生命財産を守り、
二酸化炭素吸収財源とし
て最も重要な機能を有す
る森林の整備・保全等を
推進する市町村の役割を
踏まえ、「石油石炭税の税
率の特例」による税収の
一定割合を、森林面積に
応じて譲与する仕組みの
構築を強く求める。
以上、地方自治法第99
条の規定により意見書を
提出する。(要約掲載)

一般会計補正

2,716万円を減額し、 595億7,198万円に

平成25年度9月補正予算の主な事業

・バイオマス発電調査事業	310万円
・保育士等処遇改善事業補助金	330万円
・いちご団地技術者・後継者育成事業費補助金	40万円
・地域資源活用総合交流施設整備事業(水産センター)	1億1,170万円
・小・中学校情報教育ネットワーク構築事業	520万円
・小・中学校施設整備事業	1億1,500万円

9月定例会は9月5日から9月20日まで
の16日間の会期で開催されました。
町からは議案14件、認定案10件が提出さ

バイオマス

鞠子幸則議員 バイオマ
ス発電調査事業と、再生可
能エネルギーの利用をど
のように考えているのか。
企画財政課長 NPO法
人「元気な日本をつくる
会」と町が遊休農地の活
用を推進するため、牧草を
利用した発電のための調
査をしています。メガソー
ラーについては農地転用
等の課題もあり、可能性は
少ないと思います。
高野孝一議員 資源エネ
ルギー庁からバイオマス
発電の調査費用として5
00万円支出されている
と思うが、町はさらに調査
をする必要があるのか。
企画財政課長 NPO法
人「元気な日本をつくる
会」の方が打ち合せに来
町するための旅費や、バ

保育所

イオマス発電の実現に向
けて可能かどうかを調査
するための経費です。
鞠子幸則議員 保育士等
処遇改善事業補助金の内
容は。また、達限保育



巨理カトリック保育園

園、巨理カトリック保育
園も補助金が受けられる
のか。
福祉課長 民間保育園職
員の賃金面の改善が考え
られます。事業所で負担
する法定福利費の増分も
認められます。二つの保
育所は補助金の対象にな
ります。

いちご栽培

鈴木高行議員 いちご団
地の技術指導や後継者の
育成と、専門家になるた
めの研修費用として40万
円の予算額では少なすぎ
ると思うが。
農林水産課長 講師の方
を2回呼ぶための旅費と
若手育成者の研修の費用
です。通常は農協と農業
改良普及センターの職員
が、常時見回って指導し
ます。今後状況を見なが
ら考えていきたいと思い
ます。

水産センター

佐藤アヤ議員 水産セン
ター等が入る施設の管理
運営はどのように行っ
たか。
農林水産課長 1階はふ
れあい市場、2階は漁協、
3階は防災科学技術研究
所にあります。

各種工事・選花機 購入契約の締結

7月臨時会は7月22日に開催されました。町からは議案7件が提出され、いずれも慎重審議の結果すべて原案どおり可決しました。

提案理由 災害公営住宅の整地工事や大震災で被災した農家を支援するため、逢隈いちご団地での花卉の選花機購入などの契約をするものです。	請負業者 斎藤工務店・永井組JV
	事業名 農業用機械施設（選花機）整備事業
事業名 災害公営住宅 下茨田	請負金額 1344万円
事業名 整地工事	請負業者 みやぎ亘理農業協同組合
請負金額 9975万円	事業名 亘理第5-1（浜吉田駅―北踏切間）汚水幹線工事
請負業者 阿部工務店・結城組・勝田組JV	請負金額 1億1340万円
事業名 災害公営住宅 上浜街道整地工事	請負業者 阿部春建設(株)
請負金額 1億8165万円	事業名 農業用機械

佐藤アヤ議員 今回の整地工事は市街地でもあり、多くの子どもたちも住んでいる。土砂の搬入ルートと安全対策は、復興まちづくり課長、町管理の割山採取場からの搬入です。ルートはまだ決まっていませんが、周辺住民の方への影響を抑えるよう警察、業者、町と協議して説明会を開催して周知を図り、安全面では誘導員を配置します。



災害公営住宅上浜街道の整地工事

小野一雄議員 戸建住宅を建築する場合、境界線はどのようにするのか。復興まちづくり課長 杭打ちやプレート等での表示で対応する予定です。
鈴木邦昭議員 選花機を貸し出す人数と、管理・修理費用はどのようになるのか。
農林水産課長 2人に貸し出し、その方が維持管理をします。



進出企業の造成工事現場（亘理中央工業団地）

工業用地等造成事業 特別会計補正予算

提案理由 舞台アグリイノベーション(株)から企業立地の申し出を受け、工業団地の実施設計、開発行為申請等に増額補正をするものです。

（全員賛成で可決）
高野孝一議員 売払金を計算すると約7億7千万円になるがその扱いは。企画財政課長 県から何社か企業誘致を勧められています。未整備の造成を優先に考え、この金額を工事費に充てる考えです。
鈴木高行議員 失敗は2度できない。この企業誘致にける町長の思いは。

町長 宮城県知事から連絡があり、進出を受けることにしました。今後の雇用の面や町の活性化に結びつくと思います。

各種工事請負変更契約

8月臨時会は8月19日に開催されました。町からは議案14件が提出され、いずれも慎重審議の結果すべて原案どおり可決しました。

農業用機械

提案理由 被災した農家の支援を図るため、復興交付金を活用し、コンバイン、乾燥機、ミニライスセンター内部機器の整備をするものです。
（全員賛成で可決）

鞠子幸則議員 ライスセンターの設置箇所は。

農林水産課長 高須賀地区、新丁地区、野地地区の3カ所です。

いちご選果場

提案理由 開発許可申請に係る水路工、防火水槽の設置などの追加変更により、工事請負変更契約を締結するものです。
（全員賛成で可決）



亘理山元いちご選果場

小野一雄議員 使用開始の時期と農免道路からの出入り口の混雑が懸念されるが。
農林水産課長 11月中旬を予定しています。農免道路から出入りする車両は、大型車両のみと考えています。

との数量等の増減が生じたため、工事請負変更契約を締結するものです。
（全員賛成で可決）

佐藤正司議員 いちご団地工事の施工管理を宮城県農業公社へ委託しているが、入植者から苦情があり、手直しをしている。町は指導しているのか。

農林水産課長 職員3人が毎日現場に行き、問題が出たら早急に対処しています。しかし棟数が多いので限界もあります。

割山採取場 拡張工事

提案理由 当初、土砂切出積込を各団地の工事請負業者が行うこととしていましたが、採取場内の安全性、積込効率を考慮したことにより、新たに数量が変更となったため、工事請負変更契約を行うものです。
（全員賛成で可決）



割山採取場

提案理由 東日本大震災の津波被害により全壊した荒浜保育所・荒浜児童館を建設するため用地を取得するものです。

荒浜保育所 児童館

取得金額 6505万2866円
取得面積 5268・50㎡
買取単価 宅地
1万4500円／㎡
畑 4900円／㎡
（全員賛成で可決）

鞠子幸則議員 荒浜保育所の再開はいつになるのか。

福祉課長 平成26年度で建設工事を完了、27年4月に再開の予定です。

町政のことが聞きたい

「一般質問」は町長に対し、事務の執行状況や将来に向けての考えなどを質す^{ただ}ものです。今回9人の議員が行いました。

高野 進議員 …………… 13P

- ・災害義援金 配分内容と支給日はいつか
- ・住宅再建 消費税増税分の減免を国に働きかけては

佐藤アヤ議員 …………… 14P

- ・待機児童解消の取り組みは
- ・買い物弱者対策は

鈴木邦昭議員 …………… 15P

- ・災害公営集合住宅 入居者のペット同居は
- ・弁護士資格を持つ職員の募集は

小野一雄議員 …………… 16P

- ・さざんか号 被災地の路線復旧を早急に
- ・体育施設の備品購入 なぜ地域格差が出たのか

鈴木高行議員 …………… 17P

- ・亘理、悠里公園等の管理が悪い
- ・浜吉田駅周辺に都市公園の整備を

熊田芳子議員 …………… 18P

- ・A E Dの普及と使用法の周知を
- ・自主防災組織の訓練方法は

佐藤 實議員 …………… 19P

- ・復興の進捗状況は
- ・災害時における情報収集と監視体制は

渡邊健一議員 …………… 20P

- ・T P P交渉 関税撤廃による農業への影響は
- ・熱中症予防対策は

鞠子幸則議員 …………… 21P

- ・災害公営住宅 家賃の免除、徴収猶予は
- ・投票所 スロープ設置の改善を

災害義援金

配分内容と支給日はいつか

9月中に口座振替を行う

問 宮城県^の災害義援金配分委員会において、本町に総額1億9740万円が配分された。

世帯が199件で5万円、半壊世帯が578件で4万円、母子・父子世帯が85件で6万円となっています。

町長 対象者と基準額は、亡くなられた方および行方不明者が306人で2万円、災害障害見舞金対象者は1人で2万円となっています。

問 被災者は義援金を待っていると思うが、支給日はいつか。

町長 担当課で9月中旬に口座振替できるように現在進めています。

問 この際、町へ直接寄せられている義援金残額を上乗せしてはどうか。

また、津波浸水区域における住宅被害については、全壊世帯が2187件で7万円、大規模半壊

町長 被災された方々に對して、平成23年6月に



旧館仮設住宅

第1次配分、同年12月に第2次配分として、総額1億1183万4千円を支給しています。

現在、町の義援金残高は1873万円あり、第3次配分として上乗せを考えています。全額を引き出すことなく、来年度に向け残しながら行いたいと思っています。

消費税増税分の減免を国に働きかけては

国による措置が講じられる

問 来年4月から消費税の増税が言われている。東日本大震災の津波により流失した住宅の再建・修繕に要する金額は被災者にとって多大な負担になる。

消費増税分の減免を、関係市町と連携をとって国に働きかけてはどうか。

町長 町から国・県に対し、あらゆる機会を設けて要望活動を展開してきました。

消費増税が引き上げられた場合という想定の下、国では、被災者の住宅の再建・修繕に係る消費税の負担増加に対する措置が講じられることになったところで。

住宅再建



一般質問

佐藤 アヤ 議員

買い物弱者対策は

民間企業等の状況を見て検討

整備していきたいと考えています。規模的には60人ぐらいの施設を検討しています。

再質問 いつ頃完成予定か。

福祉課長 今年度中に法人等を決定し、次年度に施設建設を行い、開設できるように進める予定です。

問 高齢化が進む中で、日常の買い物に不便を感じている高齢者がいる。町として買い物弱者対策に取り組む考えはあるか。

町長 民間企業等における宅配サービスの動向や、移動販売車の運行状況等を見ながら検討します。

再質問 今後、生活環境や健康状態などのニーズ調査を行い、買い物弱者の実態や課題について集約し、次の介護保険計画に反映する考えはあるか。

福祉課長 商店の動向等の情報を収集しながら検討します。

待機児童解消の取り組みは

逢隈地区に民間保育所を整備

問 厚生労働省は、待機児童ゼロを目指す自治体への支援策として「待機児童解消加速化プラン」を打ち出した。本町でもこの動きを受け止めて、待機児童対策に取り組むべきではないか。

町長 本町では、8月現在で66人が待機児童となっています。この状況を踏まえ、待機児童解消加速化プランに手を挙げ、保育所の整備事業と保育士等処遇改善事業が採択されました。保育所整備については、逢隈地区に民間保育所の整備を検討しています。

再質問 保育所整備計画の内容は。

福祉課長 逢隈地区内で、公募等を行いながら



逢隈保育園

問 現在、民生委員等による、ひとり暮らしの高齢者宅への訪問活動が行われている。今後は高齢者世帯や障がい者世帯への見守りに、地域の方々の協力を得て、「子ども見守り隊」のような組織をつくる考えはあるか。

町長 高齢者宅へ訪問し、見守りを行うことは、

お互いの信頼関係が重要であり、訪問する側、訪問される側においてさまざまな問題があると考えます。今のところ「子ども見守り隊」のような組織づくりは考えていません。

弁護士資格を持つ職員の募集は採用は考えていない

問 被災者の方々の相談事が多くなっている。弁護士資格を持つ職員を任期契約で募集し、町民向け法律相談を充実させる考えはないか。

町長 弁護士資格を持つ方に対する相談は、利害関係を伴う相談が多くなると思われ、職員の立場で相談を受けることには、さまざまな問題が考

えられますので、現在のところ、弁護士資格を持つ任期付職員の採用は考えていません。各種相談会等をご利用いただきしたいと思います。

また、防災行政無線のデジタル化工事は今年度中に完了する予定です。実質的に防災ラジオと連携できない状況です。本町のシステムに対応できる通信機器を、施工業者と情報交換しながら検討していきます。

防災減災対策

巨理小連絡橋

災害公営集合住宅

入居者のペット同居は

今後の課題

町長 災害公営集合住宅は共同生活になりますので、ペットの嫌いな方、子供へのアレルギーやぜんそく、動物の鳴き声、抜け毛等で迷惑や健康に影響を与えますので、禁止します。災害公営集合住宅の特例については現時点では考えていませんが、今後の課題です。



ペットと散歩する仮設住宅入居者

問 緊急時に本町では、防災行政無線等で災害情報を知らせているが、いまだによく聞こえないという地域がある。特に、高齢者世帯、障がい者がいる世帯、各小・中学校、保育園施設等に、ボタン一つで選局できる防災ラジオを提供する考えは。また、本町で何割か負担し、希望者に安価で提供する考えはないか。

町長 本町では、防災行

問 巨理小学校西側の連絡橋がさびて、腐食が激しい。利用する町民や児童の安全を考え整備としては。

教育長 連絡橋の耐久性を確認し、再塗装等について早急に検討し、子どもたちの安全確保を最優先していきます。

一般質問

鈴木 邦 昭 議員

公園管理

亘理・悠里公園等の管理が悪い

憩いの場として十分な管理をさせる

問 町長は職員に、現場

問 公園緑地は身近なところにあつて、町民が家族や友人と親しむ憩いの場として、求められている空間である。

町内にある亘理公園を初め、悠里、旧館、中町東三十三間堂、四方山公園等の管理状況は非常に悪い。花園、芝生広場、樹木、バラ園、池の周り等は雑草と共存している状態で、集い憩いの場とは言えない。どのような維持管理をしているのか。

町長 植木の枝切りと消毒は年1回、除草は年2回委託により実施しています。東日本大震災の影響と財政上の事情により、良好な管理にはなっていない。

100回見て状況判断するように言っている。経費も10年間変わっていないのに、以前の方がずっと良い。専門業者への管理委託や指導の下、管理するべきではないか。

町長 樹木などは年ごとに大きくなっています。いずれの公園についても担当課に指示をして、住民の憩いの場として十分な管理体制にしていきたい。



亘理公園

浜吉田駅周辺に都市公園の整備

マスタープランで位置づけ必要

公園整備計画

問 総合発展計画では、浜吉田駅周辺が住居系市街地ゾーンとして位置づけられている。ゾーンでは今後、道路体系の再編、下水道そして身近な公園等、都市基盤の整備と防災上の向上を図り、良好な住環境を確保して、定住人口を増加させることである。

町内の都市公園は亘理地区に多く、逢隈地区にも3カ所ある。荒浜地区は鳥の海公園が津波で破壊されたが、再整備の計画がある。バランス的に見ても、住居ゾーンに位置付けられている浜吉田駅周辺に都市公園を整備するべきではないか。

町長 各地区に都市公園の整備または再整備の計画がされています。吉田地区には野球場はありませんが、都市公園はないということから、浜吉田駅周辺をマスタープランに位置付ける必要があると思っています。



浜吉田駅周辺

さざんか号

被災地の路線復旧を早急に

JRのダイヤ改正に合わせて



さざんか号

問 さざんか号の無償運行はいつまでか。

町長 復興交付金の効果促進事業は平成27年度終了なので、この事業についても延長するよう要望していきます。

問 津波被災地の住民の足を確保するため、吉田東部、長瀬浜、開墾場、

大畑浜の路線を早急に復活して、利用者の利便性を図るべきでは。

町長 時間帯の問題、便数、路線バスの運行回数、利用者への影響等を考慮しながら、長瀬浜、開墾場、大畑浜の路線を含めた全体的な南部循環線の見直しを図ります。

再質問 いつ頃見直しをするのか。

町長 来年の3月をめどに、JRの時刻表に合わせた全体的な見直しを図ります。

体育施設の備品購入

なぜ地域格差が出たのか

備品台帳の価格を優先

問 同じ津波被害を受けてながら、卓球台購入について、なぜ吉田体育館と荒浜体育館に地域格差が出たのか。

教育長 荒浜体育館の卓球台は昭和55年購入、吉田体育館は平成9年購入です。同じ物を、台帳価格相当額の代用品購入の災害査定を受け、震災以前に使用していたものと同等の卓球台をカタログから選定したため、両面分離型の卓球台になりました。

問 今回、新たに購入した卓球台の価格について

同つ。

生涯学習課長 吉田体育館は1台7万2975円、荒浜体育館は17万8500円です。

問 同じ町内の地区で購入するのになぜ、そのような格差が生じているのに気付かないのか。

生涯学習課長 あくまでも購入時の備品台帳の価格が優先されるものですから、その基準に従って選定しました。

問 早急に取替えることを提案したい。

教育長 今すぐ買い替えることは考えていません。



吉田体育館の卓球台

一般質問

小野一雄議員

一般質問

鈴木高行議員

一般質問

熊田 芳子 議員



問 AED（自動体外式除細動器）の設置状況と今後の計画について伺う。

町長 平成25年3月現在で、町内に66カ所設置されており、現在消防本部で、AEDマップとして町民の方に周知するための準備を進めています。今後、新たな公共施設を建設する場合はAEDを設置していきます。

生法が変わり、AEDの大人用パットを小児も使用できるよつになつたが、町民の方々にどのような周知していくのか。



AED（自動体外式除細動器）

再質問 職員の方々は救命講習会を受講しているのか。

町長 今回の改正に伴い、逐次、職員も講習会に参加させていきます。

自主防災組織の訓練方法は

活動内容の情報交換をする

問 自主防災組織の訓練方法について指導を行っているのか。

町長 亘理町自主防災会議連絡協議会で、それぞれの地区内で実施している活動内容を報告しながら、情報交換をしています。

問 避難する時に「ブレーカーを切ることを周知してほしい」との一般質問を過去に行ったが、この東日本大震災ではどのように取り組まれたのか。

町長 東北電力と復旧に関して協議を行い、停電から復旧完了による送電時には、通電火災を起こさない体制づくりを行いました。また、防災計画の中に、通電火災を防止するための文言を一項目設けたいと思います。



自主防災訓練の様子

問 東日本大震災では断水したが、各地区の井戸水によって救われた。今後、災害時に備えて、井戸水の検査を定期的に行っていく計画はあるのか。

町長 平成20年に実施し

復興の進捗状況は

目標年度内完成を目指す

問 鳥の海海岸の防潮堤計画と進捗は。

町長 防潮堤の災害復旧工事は農林水産省が宮城県に代わって実施しています。全長3・8kmを複数工区に分け、実施することになっています。

現在、防潮堤の工事は延長600mの着工に留まっています。残りの部分については、平成27年度完成に向けて、順次着手することになっています。

問 荒浜中学校東側（横山田）の農地の除塩と利用計画について伺う。

町長 除塩および農地災害復旧工事は平成25年度以後に着手する予定になつており、この地区は地盤沈下が激しく、農地内のガレキ混入量が著しいため、工事完了予定は平成26年度を目指しています。

問 荒浜排水機場の稼働はいつか。

町長 荒浜排水機場は来



復旧工事中の荒浜漁港

年の3月に運転再開となります。

災害における情報収集と監視体制は

国、県、町が連携した体制を構築

問 津波の情報と海岸および河川周辺の情報収集監視対策は。

町長 津波情報は気象台の情報伝達システムにおいて、国、県、町との連携が構築されています。

海岸は、わたり温泉島の海の屋上に設置してあるNHKの定点カメラを利用し、河川周辺は、国土交通省の河川情報カメラからの情報を活用できるようにデータ取得体制の整備を進めています。

問 山間部の災害対策について伺う。

町長 亘理、逢隈、吉田の西部地区を中心に急傾斜地倒壊危険箇所があり、毎年宮城県と合同で危険箇所の点検と調査を行っています。さらに町単独でも同様に情報収集をしています。

また、大雨警報が発令された場合や、震度4以上の地震が発生した場合は、職員が警戒本部に集合し、消防団員と共に巡視を行って、防災に対応しています。

一般質問

佐藤 實 議員



国の動向を注視する

関税撤廃による農業への影響は

TPP交渉

問 TPP参加が確定した場合、町民にどのようなメリット、デメリットがあるのか。

町長 TPP参加については現在国策として進められているものです。今年の4月に日本が交渉に参加して、本年度末に交渉が行われることになっていますので、現段階では回答を控えさせていただきます。

問 TPPに日本が参加し、関税撤廃になった場合、農村での農業経営が継続して行えなくなるのでは。

町長 TPP参加については農業や医療など各分野がありますが、国の最終的な判断を見極めながら、町政を進めていきます。



稲刈り作業中の水田

再質問 国の動向を見極めていきたいということだが、TPP参加が決定した場合、町長はどのような施策を考えているのか。

町長 農林水産物の関税が撤廃された場合、本町だけではなく国全体の施策の構築が必要であると考えます。
国、県並びに近隣市町村と連携を図りながら、今後の施策の展開を図っていきます。

水分補給と暑さを避ける

熱中症にかからない対策は

問 町としてのどのような熱中症対策を行っているのか。

町長 特に必要と思われる仮設住宅入居者の方に対しましては、7月に熱中症対策のチラシを作成し、全戸に配布しました。また、集会所の管理人やサポートセンターの職員等による巡回等を行いました。

問 小・中学校での熱中症対策と、熱中症が原因で搬送された児童生徒の人数は何人か。

教育長 熱中症予防につきましては、水分補給と暑さを避けることが最も大切です。このことを踏まえて、町内の全児童生徒に水筒を持参させています。1学期中の学校生活での熱中症による救急搬送は1件もありませんでした。

家賃の免除、徴収猶予は

町営住宅条例に準ずる

営宅
公営
災害
住

問 災害公営住宅について、次の2点を適用してはどうか。

①特別な事情がある場合の家賃の免除、または徴収猶予
②町内に連帯保証人がいない場合の特例

町長

①家賃の免除、徴収猶予については、収入が著しく低額である時や病氣にかかった時、または震災により損害を受けた時など特別な事情がある場合には、家賃の免除、徴収猶予ができます。災

害公営住宅にも適用します。

②連帯保証人の特例については、町営住宅条例の規定に基づき、原則として町内に住所を有し、かつ入居予定者と同等以上の収入を有する2人の連帯保証人が必要です。

しかし、今回の大震災により親族が不幸に亡くなった方や遠くに住まいの方もいます。特例として町内2人となっている規定を1人は町外の方でもやむを得ないと

考えています。また、どうしても2人の連帯保証人が見つからない場合は、都市建設課にご相談ください。



下茨田町営住宅

早急に改善

スロープ設置の改善を

投票所



役場投票所のスロープ

問 投票所のスロープの設置を改善してはどうか。(例えば、逢隈第3投票所である高屋小学校の集会所は、玄関には簡易スロープはあるが、靴を脱いで床に上がる所にはスロープはない)

選挙管理委員会書記長 一部の会場については段

差があります。ただ、構造上スロープ設置がなかなか難しい場所もあり、教育施設については教育委員会とも協議しながら、固定式でなく移動式のスロープなどの設置を早急に検討していきます。

風力、太陽光発電事業を視察

秋田県小坂町、岩手県葛巻町

総務常任委員会

平成17年から本一のクリーンエネルギーの里を目指して、新エネルギー・省エネルギー・バイオマス発電、風力、太陽光



総務常任委員会では震災後の新しい町づくりにクリーンエネルギーや再生可能エネルギーの利用とリサイクル等に積極的に取り組んでいる秋田県小坂町、岩手県葛巻町を平成25年7月1～3日に視察調査をした。

小坂町にある小坂製錬所では使用済みの家電製品等から金属を取り出し、廃棄物の抑制と金属のリサイクルに取り組んでいる。また、省エネ、リサイクル事業に積極的に取り組む個人、団体に助成金を支援することを今後検討し、環境に優しい町づくりを目指す必要がある。

陳 情

内 容	提 出 者	対 応
平成二十五年度及び平成二十六年度理科教育設備等に関する要望書	全国小学校理科研究協議会 会長 永田 学	配 布
違法な臓器生体移植を禁じることを求める陳情書	井田 敏美	配 布
母（朱春菊）が中国で不法に逮捕されている件に関する要望	西村 麗子	配 布
「森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保のための意見書採択」に関する陳情について	全国森林環境税創設促進議員連盟 会長 板垣 一徳	産業建設常任委員会に付託
道州制導入に反対する意見書について	全国町村議会議長会 会長 蓬 清二	配 布

議 会 を 傍 聴 し ま せ ん か

◆ 次の定例会は

12月6日(金)～12月13日(金)までの予定です。

役場仮設庁舎2階大会議室で行われますので、お気軽にお越しください。

平成25年 7 月 第21回臨時会 議案等の審議結果

○：賛成 ×：反対 議：議長 欠：欠席 退：退席 除：除斥 無記名投票：無記名投票 ※議長は採決に加わりません。

議案等番号	件 名	議決月日	出席者数	表決者数	賛成数	反対数	議決結果	議 員 名 (議 席 番 号 順)																	
								1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
								鈴木洋子	高野孝一	熊田芳子	小野一雄	佐藤正司	安藤美重子	百井いと子	鈴木高行	鈴木邦昭	渡邊健一	四宮規彦	高野進	熊澤勇	佐藤アヤ		鞠子幸則	佐藤實	安細隆之
議案第93～94号	工事請負契約の締結について（平成25年度亘理町災害公営住宅（下茨田・上浜街道）整地工事（復交））	722	16	15	15	0	原案可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
議案第95号	工事請負契約の締結について（平成25年度亘理第5－1号汚水幹線工事）	722	16	15	15	0	原案可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
議案第96号	物品購入契約の締結について（平成25年度（復交）農業用機械施設（選花機）整備事業）	722	16	15	15	0	原案可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
議案第97号	損害賠償請求事件の損害賠償額を定め和解することについて	722	16	15	15	0	原案可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
議案第98号	平成25年度亘理町一般会計補正予算（第3号）	722	16	15	15	0	原案可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
議案第99号	平成25年度亘理町工業用地等造成事業特別会計補正予算（第1号）	722	16	15	15	0	原案可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議

平成25年 8 月 第22回臨時会 議案等の審議結果

議案第100～102号	物品購入契約の締結について（平成25年度（復交）農業用機械施設（コンバイン・乾燥調整機械・ミニライスセンター内部機器）整備事業）	819	15	14	14	0	原案可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	議	欠
議案第103～107号	工事請負変更契約の締結について（平成24年度浜吉田・間整場・達限地区（復交）いちご団地ハウス建設工事）	819	15	14	14	0	原案可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	議	欠
議案第108号	工事請負変更契約の締結について（平成24年度浜吉田地区（復交）いちご選果場新築工事）	819	15	14	14	0	原案可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	議	欠
議案第109号	工事請負変更契約の締結について（平成24年度（復交）剱山採取場拡張工事）	819	15	14	14	0	原案可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	議	欠
議案第110～111号	工事請負変更契約の締結について（平成25年度亘理町立長壽小学校・荒浜中学校災害復旧工事）	819	15	14	14	0	原案可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	議	欠
議案第112号	土地の取得について（荒浜保育所・荒浜児童館建設事業）	819	15	14	14	0	原案可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	議	欠

平成25年 9 月 第23回定例会 議案等の審議結果

議案第114号	亘理町職員定数条例の一部を改正する条例	911	17	16	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
議案第115号	亘理町町税条例の一部を改正する条例	911	17	16	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
議案第116号	亘理町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	911	17	16	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
議案第117号	土地の取得について（亘理町防災集団移転促進事業）	911	17	16	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
議案第118号	平成25年度亘理町一般会計補正予算（第5号）	911	17	16	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
議案第119号	平成25年度亘理町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	911	17	16	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
議案第120号	平成25年度亘理町公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	911	17	16	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
議案第121号	平成25年度亘理町介護保険特別会計補正予算（第1号）	911	17	16	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
議案第122号	平成25年度わたり温泉島の特例会計補正予算（第1号）	911	17	16	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
議案第123号	平成25年度亘理町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	911	17	16	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
議案第124号	平成25年度亘理町水道事業会計補正予算（第2号）	911	17	16	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
陳情第10号	「森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保のための意見書採択」に関する陳情について	911	17	16	16	0	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
認定第1号	平成24年度亘理町一般会計歳入歳出決算認定について	920	17	16	16	0	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
認定第2号	平成24年度亘理町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	920	17	16	16	0	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
認定第3号	平成24年度亘理町奨学資金貸付特別会計歳入歳出決算認定について	920	17	16	16	0	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
認定第4号	平成24年度亘理町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	920	17	16	16	0	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
認定第5号	平成24年度亘理町土地取得特別会計歳入歳出決算認定について	920	17	16	16	0	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
認定第6号	平成24年度亘理町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	920	17	16	16	0	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
認定第7号	平成24年度わたり温泉島の特例会計歳入歳出決算認定について	920	17	16	16	0	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
認定第8号	平成24年度亘理町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	920	17	16	16	0	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
認定第9号	平成24年度亘理町工業用地等造成事業特別会計歳入歳出決算認定について	920	17	16	16	0	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
認定第10号	平成24年度亘理町水道事業会計決算認定について	920	17	16	16	0	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
議案第125号	工事請負変更契約について（平成24年度町営下茨田住宅外壁改修工事）	920	17	16	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
議案第126号	訴えの提起について	920	17	16	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
議案第127号	教育委員会委員の任命について（玉田俊一氏の任命）	920	17	16	16	0	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
議発第3号	森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保のための意見書	920	17	16	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議

私もひとこと

荒浜の自然と防潮堤に思う



最上 光三 さん
(箱根田東 60歳)

3・11東日本大震災。揺れが治まり、息つく間もなく自宅に戻り、さて、どうするかと考えながら、海の方へと足が向きました。目に映った信じられない光景、鳥の海湾に「水がない」津波が来る。着の身着のまま家族3人、落ち合う場所まで、それぞれの車で、渋滞に巻き込まれることなく海から離れることができました。

それから数カ月後、仮設住宅が新居となり、快適とは言えない生活が始まりました。そして同年の12月22日、店を再開させることができました。その後は、仮設住宅から荒浜の店へと通い、1年9カ月

が過ぎました。毎日荒浜に通い、思うことは、店から海が見えることです。以前は民家が立ち並び、海が見えることはありませんでした。

果たして、あの高さの防潮堤が必要なのか。自然の景観が損なわれ、生態系が崩れてしまうのではないか。昔の美しい荒浜の「海と自然」を次世代に残せるような防潮堤を建設してほしかった。



再開された店舗

小さな公園を近くに



小野ちえみ さん
(吉田 31歳)

結婚して亘理町に来ました。もうすぐ9年になります。昨年、3人目の子どもも生まれ、毎日のにぎやかに慌ただしく過ごしています。活発で外で遊ぶのが大好きです。

震災前は荒浜や亘理公園まで連れて行ったりしましたが、どちらも散歩がてら行ける距離ではありません。長女が小学校に入学するまでは、地区の子どもたちと接点もありませんし、遊んでいる子どもたちをあまり見かけることがありませんでした。歩いて行ける小さな公園が近くにあったらいいなと最近よく思います。

また、震災後は運動不足の子どもが増えている



浜吉田東区の児童遊園

とも聞きました。遊べる場所が減っている今、体を動かせる場所があることは良いことだと思います。

ベンチがあれば、お年寄りも集まります。地区の人たちの顔が見られることは、これからの時代に必要なことかと思えます。

編集後記

2020年夏季オリンピック・パラリンピックが東京で開催されることになりました。

1964年の東京大会以来56年ぶりの開催となります。2020年の日本開催は、東日本大震災で被災された方々に、勇気と元氣と自信を与えるのではないのでしょうか。しかし、オリンピックに向け、施設や道路などの整備ばかりに注目され、被災地の復興が置き去りにされないかという不安が脳裏をよぎります。被災地の復興を加速させ、7年後の亘理町の底力を日本全国に示し、感動の夏季オリンピック・パラリンピックを迎えようではありませんか。

(K・S)

議会広報常任委員会

委員長 渡邊 健一
副委員長 鈴木 邦昭
委員 鈴木 洋子
高野 孝一
鈴木 高行
四宮 規彦

議会に関する詳しい内容は亘理町のホームページからご覧になれます。

<http://www.town.watari.miyagi.jp/>



この広報誌は、米ぬか油を使用した環境配慮型「ライスインク」で印刷しています。